

【臨床検査精度管理システム サービス利用者規約】

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、九州臨床検査精度管理研究会（以下、「当研究会」といいます。）がこのウェブサイト上で提供するサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。

登録ユーザーの皆さま（以下、「ユーザー」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第1条（適用）

本規約は、ユーザーと当研究会との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとしてします。

第2条（利用登録）

1. 本サービスの利用登録希望者が当研究会の定める方法によって利用登録を申請し、当研究会がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとしてします。

2. 当研究会は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については原則申請者に開示するものとしてします。

- (1) 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
- (2) 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
- (3) その他、当研究会が利用登録を相当でないと判断した場合

第3条（ユーザーIDおよびパスワードの管理）

1. ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーIDおよびパスワードを管理するものとしてします。

2. ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーIDおよびパスワードを第三者に譲渡または貸与することはできません。当研究会は、ユーザーIDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーIDを登録しているユーザー自身による利用とみなします。

3. 第三者がユーザーIDまたはパスワードを不正に使用する等の方法で、本サービスを不正に利用することにより、ユーザーに損害を与えた場合、当研究会は、理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとしてします。

第4条（利用料金および支払方法）

1. ユーザーは、本サービス利用の対価として、当研究会が別途定める利用料金を、当研究会が指定する方法により支払うものとしてします。

2. ユーザーが利用料金の支払を遅滞した場合には、ユーザーは年3%の割合による遅延損害金を支払うものとしてします。

第5条（禁止事項）ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- (1) 法令または公序良俗に違反する行為
- (2) 当研究会のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (3) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (4) 他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- (5) 他のユーザーに成りすます行為
- (6) 本サービスのソフトウェアおよびコンテンツ等を複製、翻案、公衆送信（送信可能化を含む）、改造、逆コンパイル、逆アセンブルまたはリバースエンジニアリング等をする行為
- (7) 当研究会または第三者の著作権または商標権等の知的財産権を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
- (8) 当研究会または第三者の財産またはプライバシーを侵害する行為または侵害するおそれのある行為
- (9) 当研究会または第三者の信用を毀損しもしくは不利益を与える行為または与えるおそれのある行為
- (10) 本サービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- (11) その他、当研究会が不適切と判断する行為

第6条（本サービスの提供の停止等）

1. 当研究会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

(1) 本サービスの提供に必要なシステム等（コンピュータシステム、通信ネットワーク、電力供給システムまたは電気設備等）の保守点検、修理または更新を行う場合（ただし、緊急の場合以外は10日前迄にユーザーに事前に通知する）

(2) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合

(3) 本サービスの提供に必要なシステム等（コンピュータシステム、通信ネットワーク、電力供給システムまたは電気設備等）が事故等により停止した場合

(4) その他、当研究会が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. 当研究会は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第7条（利用制限および登録抹消）

1. 当研究会は、以下の場合には、ユーザーに対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。

(1) ユーザーが本規約のいずれかの条項に違反した場合

- (2) ユーザーの登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) その他、当研究会がユーザーによる本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2. 当研究会は、本条に基づき当研究会が行った行為によりユーザーまたは第三者に生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。

第8条（免責事項）

1. 当研究会の債務不履行責任は、免責されるものとします。
2. 当研究会は、何らかの理由によって責任を負う場合であっても、直接かつ現実に生じた損害の範囲内かつ有料サービスにおいては代金額（継続的サービスの場合には1か月分相当額）の範囲内においてのみ賠償の責任を負うものとします。
3. 当研究会は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。
4. 当研究会は、次の各号に掲げる事由の場合、当該事由に起因してユーザーに生じた損害については、いかなる法律上の責任も負わないものとします。

(1) 本サービスの提供に必要なシステム等（ソフトウェア、コンピュータシステム又はネットワークシステム等）の保守点検、修理又は更新

(2) 地震、津波、洪水若しくは噴火などの天災地変、火災、戦争、暴動、法令の制定改廃、公権力による処分若しくは規制、同盟罷業その他の労働争議行為、交通機関若しくは輸送機関の事故若しくは障害、ライフラインの事故若しくは障害、感染症の蔓延、疾病の拡大及びそれによる影響、エネルギーの入手不能等又はその他の不可抗力と認められる事由

(3) 行政機関又は司法機関による業務を停止する旨の命令

(4) ユーザーの設備の不具合

(5) ソフトウェアの不具合

(6) ネットワーク回線の不具合

(7) 第三者からの攻撃及び不正行為

5. 本サービス上で動作するソフトウェアに存在する既知または未知のセキュリティ脆弱性に起因して、ユーザーまたは第三者が損害を被った場合であっても、当研究会は一切の責任を負わないものとします。

6. ユーザーが本サービスに関して保存した全てのデータおよび情報の保全に対して、当研究会は理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとします。

第9条（サービス内容の変更等）

当研究会は、ユーザーに事前に通知した上で（緊急又はやむを得ない場合はこの限りではない）、本サービスの内容を変更しまたは本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーまたは第三者に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

第10条（利用規約の変更）

当研究会は、必要と判断した場合には、ユーザーに通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。

第11条（通知または連絡）

ユーザーと当研究会との間の通知または連絡は、当研究会の定める方法によって行うものとします。

第12条（権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、当研究会の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位、権利もしくは義務または本規約に基づく地位、権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第13条（準拠法・裁判管轄）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当研究会の本部所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

上記利用規約に同意する